



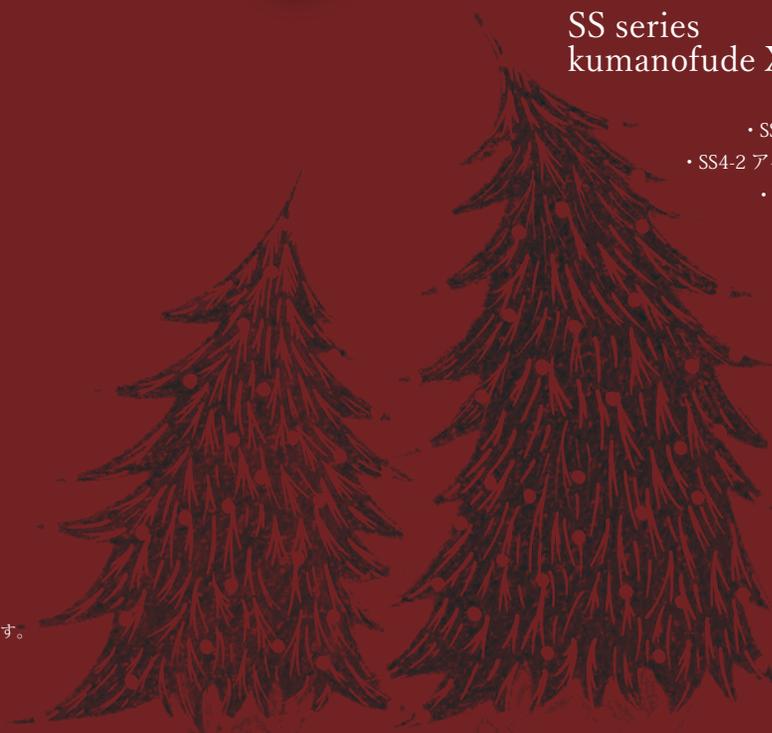
SS series kumanofude Xmas beauty 1st

<セット内容>

- ・SS3-3 ファンデーション
- ・SS4-2 アイシャドウ ブレンダー
- ・SS4-7 アイシャドウ 小
 - ・SS4-5 アイブロウ
- ・1本入れケース M/L
- ・オリジナルポーチ

<SS series>

180年の歴史を持つ熊野の筆作りから生まれ、世界に誇る熊野「化粧筆」の技術を存分に実感していただけます。毛質・毛量・形状・デザインなど、未来を見据えた化粧筆の形に、こだわりが盛り込まれたシリーズです。



ブラシでつくるメイクアップの新習慣

100%天然毛を使用した熊野筆でつくる一步先へ進んだ美しさ

<使用方法>

SS3-3 ファンデーション

スキンケア後、メイクアップベースを顔全体に薄く塗布し、少し時間を置いて定着させます。

SS3-3 ファンデーションに少量のファンデーションを馴染ませ、頬を中心に顔の中心から外側に向かってブラシをスライドさせます。

ブラシに残った少量のファンデーションで細かい部分に塗布します。皮脂の出やすいTゾーンや、動きの激しい目や口の周りは、ヨレや崩れを防ぐためにファンデーションの量は少なめにのせます。

ティッシュなどでブラシについた化粧品を優しくふき取り、スジムラが残らないようブラシで軽くなできるように馴染ませていきます。

※リキッド、クリーム、パウダリー、パウダー、クッションファンデーションのムラを馴染ませる場合にも使用していただけます。



SS4-2 アイシャドウ ブレンダー

アイシャドウのベースカラーをまんべんなく含ませ、アイホール全体になじませます。※ポイント的なハイライトや、ノーズシャドウなど幅広く使用していただけます。

SS4-7 アイシャドウ小

濃い色のアイシャドウを少量含ませ、二重の幅分に塗布します。

その後、SS4-2 アイシャドウブレンダーでまぶた全体をくるくると馴染ませて立体的で自然なグラデーションをつくります。

SS4-5 アイブロウ

アイブロウベースを少量取り、眉毛の少ない部分を埋めるようにのせます。その後、アイブロウパウダーをブラシに取り、眉山から眉尻を描きます。

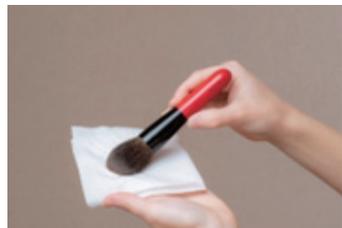
次に眉山に向かって眉毛中央～眉頭まで毛流れに沿うようになじませます。

※仕上げに無色のフェイスパウダーで固定するとメイク崩れしにくくなります。ペンシルやリキッド、ティントや眉毛用のマスカラなどを併用するとより多様な質感表現が可能です。



<お手入れ方法>

メイクアップの後には、筆のお手入れをしていきましょう。使用後はティッシュで穂先をなでるようにやさしく化粧材を落としていきます。



化粧材や油分などで毛先がもたついてきたら洗浄していきましょう。穂先を水かぬるま湯に浸し、固形石鹸など洗浄剤で手洗いを行います。流水で何度もすすぎ洗いをし、水気を切って陰干しします。パウダーブラシなど、書筆の大筆くらいの径がある筆は、乾くのに時間がかかります。根元からしっかり乾燥させてから使用しましょう。



<1本入れケース>

熊野筆の穂先は非常に繊細です。

持ち運びや収納の際にはブラシケースがおすすめです。

